

スター☆ウォッチング

日時：令和2年12月18日（金曜日）19:00～21:00

場所：龍郷町りゅうゆう館

講師：西留 栄俊さん、大下本 洋平 さん

参加者：児童・生徒55人、保護者47人、未就学児17人 計119人



第4回目の講座は奄美少年自然の家と共催事業で、スターウォッチングを行いました。

当初、りゅうがく館での開催を予定していましたが、申し込みが多数になつたため、今回は会場をりゅうゆう館に変更して実施しました。

座学では講師の西留先生がスライドを使いながら、冬の星座やプレアデス座流星群について分かりやすく説明していただきました。

冬の星空が綺麗に見える理由として、冬は空気が乾燥していて空気中の水蒸気が少なくなります。空気の澄んだ冬は星の観察に適しているんだそうです。

また、冬は光り輝く1等星が多く見えるそうです。（日本から見える一等星の数15→春3、夏4、秋1、冬7）観測会は、あいにくの天候で星空を見ることは出来ませんでしたが、雨天時プログラムの、星座早見缶作りを親子で楽しみ、スコープ（望遠鏡）をのぞく体験もでき参加した子どもたちは楽しんでいました。